

湊川隧道の見学がしやすくなります！ ～湊川隧道の一般公開日を増やします～

湊川隧道保存友の会は、日本で初めての近代河川トンネルである湊川隧道(明治 34 年竣工)の保存・活用に取り組んでおり、「定期一般公開(毎月第 3 土曜日)」や「隧道の通り抜け(毎年 11 月)」などを行っています。



「定期一般公開日」については、平成 20 年から毎月第 3 土曜日 13 時から 15 時に行ってききましたが、近年見学者が増加してしばしば入場制限が発生していることから、下記のとおり、「定期一般公開日」に加えて試行として「試行一般公開日」を追加します。試行の結果を受けて、その後の実施方法を検討します。

ミニコンサートを聴きたい人や一連の説明を聞きたい人は「定期一般公開日」に、ゆっくり湊川隧道を見学したい人は「試行一般公開日」にお越しいただくと、それぞれ満足いただけると思います。

記

1 追加する「試行一般公開日」

- (1)実施日時：10/7, 11/4, 12/2, 2/3, 3/2(各月第 1 土曜日・1 月を除く)13～15 時
- (2)見学方法：申し込み不要(入場時に氏名、居住地等をお聞きします)
- (3)実施内容：各自自由に見学いただき、要望に応じてガイドスタッフが説明します(定期一般公開日で実施しているミニコンサート、説明会は実施しません、)

2 現在の「定期一般公開日」

- (1)実施日時：毎月第 3 土曜日 13～15 時
- (2)見学方法：申し込み不要(入場時に氏名、居住地等をお聞きしています)
- (3)実施内容：13:00 会場
13:10～30 説明会(1 回目)
13:30～14:10 ミニコンサート
14:10 以降施設見学
14:20～40 説明会(2 回目)
15:00 終了



3 試行に至る経緯

- (1) 平成 18 年から令和 3 年まで 200 人台以下だった来場者が、令和 4 年 300 人台、令和 5 年に入ると 400 人台に増加しており、安全確保のため隧道内への入場者を 200 人程度に絞る必要があり入場制限をかけているため、令和 4 年度以降頻繁に入場制限が発生している。
- (2) 施設レイアウトの関係で、開場からミニコンサート終了まで隧道奥の見学ができないため、見学のみを希望される方に長時間お待ちいただくことになっている。
- (3) 入場制限で、ミニコンサートを聴きにきたのに聴けない人が発生している。
- (4) 来場者の増加に対応するため、「定期一般公開日」の増加や開場時間の延長するためには多大な労力が必要で体制確保が難しかったが、令和 4 年度に実施したガイド養成講座でガイドができるスタッフが増加したことにより、新たな取り組みが可能となった。



4 試行で期待される効果

- (1) 来場者の分散により、「定期一般公開日」の混雑が解消される。
- (2) ミニコンサートで隧道内の音響効果を楽しみたい人は「定期一般公開日」、ゆっくり隧道を見学したい人は「試行一般公開日」と、目的に応じて選択でき、満足度を高めることが可能となる。
- (3) ガイドスタッフの活躍の場が増加する。